

学習成果レポートⅠ

中間報告

2022 年度 2 期発

アイルランド	・・・p1
アメリカ	・・・p3
イギリス	・・・p25
オーストラリア	・・・p33
カナダ	・・・p42
スウェーデン	・・・p52
チェコ	・・・p54
ニュージーランド	・・・p55
フランス	・・・p56
フランス領ポリネシア	・・・p61
韓国	・・・p62
台湾	・・・p63
中国	・・・p72



PDF のしおり機能から希望の国や大学のページに飛ぶことができます

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	日常会話において自然な発話ができるようになった。
学習面での課題	難しい内容のリスニングは授業内ですべてを理解できない部分があったりするので、その日のうちに自宅で音読をして文の構成を確認する。また、時間があるときは理解できた文章でも音読をすることでよりネイティブに近い文章の構成をインプットする。
学習目標	咄嗟の難しい質問にも答えられるようにしたい
そのためにやるべきこと	できるだけ多く留学生やネイティブと会話すること

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	ホームステイ先を 1 度変えましたが、ルームメイトがあまりよくない
余暇の過ごし方	課題、家族と電話、友人と出かける
嬉しかったこと	違う国籍の友達ができたと
苦勞したこと	以前のステイ先では男性 2 人と同じバスルームを共有していましたが、鍵がついておらず、部屋の電気も勉強ができないほどの暗さで、机やいすもありませんでした。 現在の家での出来事としては、先日 2 週間ほどホストマザーが出張で不在となり、日本人留学生 3 人だけで生活をしていましたが、語学学校の責任者はそれを把握していなかったことがのちに判明し、なにもなかったからいいものの安全面でもとても心配になりました。 出張中の食費はもらっていましたが、洗剤などの日用品も買い足す必要があったため足りず、自費で食費を払うことも何度ありました。その分の請求をホストマザーにしても返してもらえることはありません。3 色の契約のはずが守られることが少ないため、大変苦勞しています。 また、週に 1 度、4 人分の 1 週間分の食材を買いに行かされているのですが、スーパーまでは 1 時間半ほどかかるうえに、当然ですが車ではないのでとても重い荷物を毎週運んでいます。その交通費はもちろん自費です。 先日シャワーが壊れお湯はもちろん水も出てこなくなってしまったので、学校のジムでシャワーを浴びていますが、シャンプーなどの持ち物が増えるため大変です。

その他

新型コロナ関連	特にありません
ヘイトクライム	特にありません

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アイルランド・リメリック大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	今までは、なかなか発言を英語で求められてもすぐに言葉が出てこなくて何も言えなかったのですが、授業で段々と発言することができたり、新しい単語をどんどんと吸収していきたりして、スピーキングとリスニングの両方の力が伸びていると感じます。
学習面での課題	授業で、たくさん話す場面がありますが、なかなか英語で説明するのが難しいトピックであったり、語彙不足を感じる場面がありますが、知らない単語を見つけたらすぐに英英辞書で調べたり、授業中では先生に聞いたりして、分からなかった内容をそのままにしないように気をつけています。
学習目標	TOEIC 800 点以上取得
そのためにやるべきこと	現地の日本人の友人と会う時でも常に英語を使用している。毎日、授業の復習をする時間を最低 1 時間は確保する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイトには、色々な国からやって来た人たちがいて、全く文化も言語も違い最初はなかなか色々な事を説明するのも大変でしたが、今ではとても仲の良い友人となって一緒に英語の勉強を頑張っています。
余暇の過ごし方	大学のクラブ活動に参加したり、友人と出かけたりして、余暇を楽しみながらも英語でコミュニケーションをしています。
嬉しかったこと	クラスメイトの中で、特に仲良くなった友人とは、土日に出かけたり、様々な話をしたりして、最初はお互い上手く英語で伝えられない事も多々ありましたが、段々とお互いにうまく伝えられるようになっていって仲も深まりとても嬉しかったです。
苦労したこと	最初、現地に到着したばかりの時は、なかなかうまく英語を話せず、ホストファミリーとの会話も最初はうまく聞き取れなかったり、常に受け身で yes, no でしか答えられずに、とてももどかしさを感じました。

その他

新型コロナ関連	特にありません。
ハイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	基礎をしっかり固め発展できるようになった
学習面での課題	語彙不足
学習目標	Toeic800
そのためにやるべきこと	現地の人としゃべる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	とても満足しています。今日は同じプログラムの友人が帰国してしまうためお別れ会でピクニックをしました。
余暇の過ごし方	YouTube を見たり旅行を計画しています。
嬉しかったこと	英語が上手くなったと褒められたこと
苦労したこと	色々ちょこちょこお金がかかる

その他

新型コロナ関連	聞いた話によると先生がかかってオンラインになったクラスがあったようです
ヘイトクライム	特に今のところ何もないです

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・アイオワ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	アメリカの文化を理解して話すことができるようになった
学習面での課題	語彙が少ない
学習目標	TOEIC 800
そのためにやるべきこと	たくさんのはたとほなす

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	特に問題がない
余暇の過ごし方	友人とご飯を食べたり出掛けている
嬉しかったこと	新しい現地の友人ができた
苦労したこと	ルームメイトがいること

その他

新型コロナ関連	マスクをしなくてもよくとても楽
ヘイトクライム	なし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オザークス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	各クラスで、授業の予習として、教科書を読むようにという趣旨の課題が出るので、単語の語彙と、読む速さが向上したと感じる。また、アメリカの政治や、宗教についての授業をとっているのに、アメリカに関する知識が増えた。
学習面での課題	授業に関しては、内容はそこまで難しいものではなく、また先生も積極的に質問に答えてくれる優しい先生ばかりであるため、授業はよく理解できていると感じる。しかし、意見交換の際は、英語を話すことに慣れていないため、なかなか自分の意見をうまく周りに伝えることができず苦労している。克服のために、あらかじめ授業の予習をしっかりと行い、事前に自分の意見を固めておくことで、少しずつ対処できるようになって来ていると感じる。自習の点では、日本の大学に比べ、課題の量とテストの回数が多いため、それぞれの課題に十分に時間が取れず、その点が最も難しいと感じる。これに関しては、自習の時間を増やすことで、少しでも改善しようと努力している。また、それでも難しい時は、チューター制度という、自分と同じ授業をとっている生徒と、授業時間外に一緒に勉強をするという制度を利用し、より早く課題やテストの内容を理解するように努めている。毎回の予習と復習が、学習面での課題を克服するために、最も重要なものであると感じる。
学習目標	全授業の成績で良以上取得。
そのためにやるべきこと	課題とテストに真剣に取り組み、分からないことや不安に思うことは、すぐに先生や周りのクラスメイトに質問することを心がけている。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人関係は仲の良い友達をそこそこ作ることができて満足している。留学中の生活は、周りにお店が少ないため、せっかく友達ができて休日を楽しく過ごすということではできないので悩んでいる。
余暇の過ごし方	基本的に自習。周りにレストランや娯楽施設がないため、外食や友人との遊びはあまり頻繁にしていない。しかし、クラブ活動や大学主催のイベントが比較的よくあるため、それに参加している。
嬉しかったこと	違う国の友達と話しているときに、文化や日常生活の違いを見つけることができた時がとても面白くて嬉しかった。周りが自然に囲まれていて、アウトドアのアクティビティが気軽にできることが良い。
苦労したこと	寮の部屋が一人部屋ではなく、ルームメイトと文化や生活習慣が違って苦労した。

その他

新型コロナ関連	大学で PCR 検査は受けることができるが、保健室がなく、また近くに病院がないため（最寄りの病院まで徒歩で 10 分）、もしコロナや他の病気に罹った時を考えると不安を感じた。
ハイトクライム	特に経験はしていない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・オレゴン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	英語を話すことへの抵抗感が減り、発言を求められればその場で答えられるようになった。
学習面での課題	課題をこなすことに相当の時間がかかってしまうこと。放課後や週末にとにかく課題をしている。
学習目標	C以上の成績が取れたら嬉しい
そのためにやるべきこと	課題をこなす。予習復習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	交通手段が少なすぎるため、移動が大変。
余暇の過ごし方	課題、ショッピング
嬉しかったこと	授業についてわからないことがあったら、気軽に聞けるような友達ができたと。
苦労したこと	特に学内のものの物価が高い。

その他

新型コロナ関連	なし
ハイトクライム	なし。拙い英語でも現地の人は理解しようとしてくれる

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州大学サンバナーノ校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	自然と言葉が出てくるようになった
学習面での課題	学術的な会話を理解するのに苦労している
学習目標	授業評価で高評価を得る
そのためにやるべきこと	課題に対する取り組みを見直す

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	親しい人がいないから
余暇の過ごし方	睡眠と買い物
嬉しかったこと	特になし
苦労したこと	寮の部屋が寒い ルームメイトがうるさい

その他

新型コロナ関連	特になし
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	最初に比べると英語を聞き取れるようになってきた
学習面での課題	知らない単語がまだまだ多いと感じ、単語帳を使って毎日勉強している
学習目標	クラスの中でのレベルを現状の C から D へ上げる
そのためにやるべきこと	毎日の自習を 2 時間、ネイティブの友達と積極的に会話する

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日新たな刺激を受け、語学力向上を目標に生活できているから
余暇の過ごし方	友達と出かける、クラブ活動に参加、洗濯
嬉しかったこと	沢山の友達ができたと、会話で盛り上がったこと
苦労したこと	野菜不足にならないよう気をつけた

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	天文学、哲学などの現地授業でも問題なく、ついていけていること。
学習面での課題	宿題の多さ、提出期限ギリギリまで残さない。
学習目標	全授業の成績で「良」。
そのためにやるべきこと	授業後は予習、復習をする

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	留学生として、友達を作ることとは簡単では無いが、積極的に人と話そうとしている。
余暇の過ごし方	友達と遊ぶ
嬉しかったこと	友達がカリフォルニアの観光に誘ってくれること
苦労したこと	留学生だから参加できないクラブがあった

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立工科大学ポモナ校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用できる単語数が増えた
学習面での課題	ネイティブの会話スピードについていけない、語彙力が足りない 克服のためにNetflixを英語で見て会話の勉強をしたりわからなかったら聞き返すなどをしています
学習目標	TOEIC のリスニングの点数を 430 点以上にする
そのためにやるべきこと	毎日必ずネイティブと会話する、または英語の動画などをきく

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	親切な人が多いと感じるため。ただ、車がないと生活が不便であるのでその点は仕方がないが不満。
余暇の過ごし方	勉強、買い物や観光など
嬉しかったこと	ネイティブの優しい友達ができたと
苦労したこと	治安がよくない場所のバス停は危ないため、一人で行けるなど行動しにくいことが大変です。

その他

新型コロナ関連	現地の人はあまり気にしていないように感じます。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サクラメント校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業内でわからなかったことを物おじせずにきけるようになった。単語量が増えた。異文化交流によって様々な文化と触れ合う機会が増えた。
学習面での課題	訛りが強かったり、早く話されると理解に苦しむ。また、リーディングの量がとても多いため、人一倍時間がかかる。わからない場合はもう一度聞いて、わかりやすく噛み砕いてもらう、ゆっくり話してもらったりしている。リーディングはひたすら読む。英英辞書で日本語を使わない。
学習目標	全授業で C 以上とる。TOEIC900。
そのためにやるべきこと	毎日 5 時間の自習。友達と多く関わる。宿題でわからない部分は積極的に聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	他の International Students と違い、OpenUniversityStudent のため、様々な行動に制限がかかり、十分なサポートも受けられない。
余暇の過ごし方	友達と遊ぶ。寝る。食べる。
嬉しかったこと	ルーミーがとっても優しく面白い。パーティーやお出かけに誘ってくれる。わからない英語があったら教えてくれる。相手を褒めることが上手い。お互いを尊重して生活してくれる。
苦労したこと	最初の頃は、自分の英語力の低さで会話がうまく続けられず苦悩した。また、友達との関わり方にも苦労した。

その他

新型コロナ関連	マスクなし、消毒なしでもかかっている。大学では感染した場合のサポートは十分。
ヘイトクライム	特にない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	留学開始当初より活用できる単語数が増え、授業で発言できる回数が増えた。
学習面での課題	Grammar の課題で時々分からないところがある。そのような時は現地のルームメイトに質問し、英語で理解しようと努めている。
学習目標	全授業で A 評価を貰う。
そのためにやるべきこと	課題の提出期限を守り、テストで高得点を取れるように復習を怠らない。積極的に現地の人と会話をし、英語で物事を考えるようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	トラブルなく生活ができているから。
余暇の過ごし方	友人と観光地に訪れる。
嬉しかったこと	寮が自分を除いて全員が現地のルームメイトで、その中で生活できていること。
苦労したこと	ルームメイトが全員現地の人の中、共同生活すること。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学サンマルコス校				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	会話で活用できる単語数が増えた
学習面での課題	先生の言っていることを理解できなかったらすぐに聞く。
学習目標	全ての授業で B 以上のスコア
そのためにやるべきこと	積極的に英語に触れる

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	とても良い経験ができている
余暇の過ごし方	お出かけや観光している。
嬉しかったこと	ホストファミリーがとても親切
苦労したこと	時間にルーズ

その他

新型コロナ関連	ありません
ヘイトクライム	中国人か聞かれたこと

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア州立大学スタニスロース校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業だけでなく、日常生活においてもリスニング力が向上した。
学習面での課題	毎日の課題を淡々とこなすこと
学習目標	全授業の成績で A
そのためにやるべきこと	予習と復習を欠かさずにやる。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	国籍関係なく、多くの友達を作ることができているため。
余暇の過ごし方	現地の友達と過ごす。ジムへ行く。
嬉しかったこと	仲良くなって、パーティーに呼んでもらえたこと。
苦労したこと	特になし。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	パスポートを提示したがお酒を売ってもらえなかった。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	広義的にはエンターテインメントの授業を履修しており、その分野内でもテレビ・映画業界のプロデューサーになるための勉強をしているため、エンターテインメント、特に映画作品やテレビドラマの制作について造詣が深まりました。また、ストーリーアナリシスという物語を分析する授業も履修しており、ストーリーの構成や物語に欠かせない要素、物語の論理性などを深く理解できた。
学習面での課題	苦労していることはリスニングです。授業内外問わず、リスニングは全てのコミュニケーションに関わっているので特に集中している部分だと思います。授業内では、まずリスニングで教員が言っていることが理解できず、授業についていくのすら大変な時期がありました。克服するためには、とにかく色々な人と話すようにしています。
学習目標	3つすべての授業で A か A+ を取れるようにします。
そのためにやるべきこと	①わからないことがあったら教員・友人に必ず質問する。 ②常にエンターテインメント業界の最新情報にアンテナを張り、授業にその情報を持ち込み、より深い理解に繋げる

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ホストファミリーが非常に優しい方で、常に私のことを気にかけてくれているため。 また、インターナショナルグループにも参加しており、毎週金曜日に友人を様々なグループワークやアクティビティができるため。
余暇の過ごし方	ロサンゼルスという土地柄もあり、ハリウッドやダウンタウンまで車で 30 分、サンタモニカ・ベニスビーチもバスで 30 分と観光土地へのアクセスがよいため、友人と毎週末観光やショッピングに行っています。
嬉しかったこと	渡航一週間後が、私の誕生日だったこともあり、インターナショナルグループの皆に誕生日を祝ってもらいました！！！！
苦労したこと	学部授業の留学だったため、友人がなかなかできず苦労しました。

その他

新型コロナ関連	常にマスクなしの生活をしていますが、バスの中だけ唯一マスクをしています。
ヘイトクライム	ロサンゼルスは様々な人種の方がいるため、ヘイトクライムを感じたことはありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・チャタム大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語で多様な文法、語彙で文章を書けるようになった。授業中のディスカッションでも自分の意見を英語で伝えることができるようになった。
学習面での課題	日本と比べて、短い期間で多くの宿題が出る。英語で本を読むなどの宿題が特に苦労している。朝早く起きることや時間があるときに少しずつ進めることで何とか対応している。
学習目標	授業中のディスカッションで、自分の意見を話すだけでなく、他の人の意見にコメントできるようになること。授業中に発言できるようになること。アメリカ人や他国の留学生と日常的に英語を話し、英会話能力を強くすること。
そのためにやるべきこと	自分から話すように心掛ける。時間がかかっても、伝えたいことを全て話す。授業の予習をしっかり行い、授業中に話せるように準備を行う。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	10 か国以上の友達ができ、クラスの中で一番親しい友達になれたから。
余暇の過ごし方	カフェやファーストフード店、買い物に行ったり、宿題が多いときは宿題をずっと行っている。
嬉しかったこと	大学に 5 日間ほどの休みがあったときに、他の州に外国人の友達と行くことができたこと。日本人の友達と同じように、インターナショナルの留学生とも仲良くできたこと。
苦労したこと	円安が原因で、節約しなければならなかったこと。

その他

新型コロナ関連	一度風邪をひいてなかなか治らなかったとき、新型コロナウイルスだと思った。クラスの中でマスクをしている人は自分くらいで、一人がかかったら全員が感染してしまう恐れもある。
ハイトクライム	特にありません。マスクをしていても、何も言われません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ニューヨーク州立大学ブロッツバーク校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	ライティングを苦しむことなく書けるワード数が増えた
学習面での課題	リスニング-特に discussion で発言する生徒の話すスピードが早すぎて聞き取るのが難しいが、その場で頭の中でシャドーウィングしたりして理解度を高めるようにしている
学習目標	TOEIC 900 点以上取得
そのためにやるべきこと	現地日本人とも英語で話すようにしたり、毎日自習を 3 時間はしている

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	みんなすごく優しくて、友達も多く作ることができ毎日充実している。しかし、現地の学生の友人をもっと作りたいと思っているので、残りの時間で積極的に話しかけたりして現地の学生との交流をより深めたい。
余暇の過ごし方	課題、Youtube 鑑賞、友達と話す
嬉しかったこと	日本に興味を持ってくれる子が多いということ。日本のドラマやアニメが好きな子が多く、そのきっかけで仲良くなったケースが多い。
苦労したこと	今まで日本人と他の国の子と 3 人で行動することが多かったが、1 ヶ月後ごろからその日本人の子が他の日本人の子と仲良くなったことで、もう 1 人今まで一緒にいた子との交流の頻度が減り、日本人とばかり一緒にいてしまうことがあった。それではダメだと思い、他の友達に相談したところ、その子が別の友達を繋いでくれて今ではその子たちと一緒に過ごすことが多く英語を使う頻度にも十分満足できるようになった。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	自分の英語力に自信がついて日常会話や 1 対 1 の学問的な意見交換ならできるようになった。また、ノースカロライナは黒人文化が多くみられるため（実際に黒人の割合が多い）現地の友人から黒人文化や黒人問題について話を聞くことができ、人種や性別による差別について深く考えることができた。
学習面での課題	ディスカッションに参加できない。相手の言っていることが完全に理解できないと自分が相手の意見に賛成なのか反対なのかすら伝えることができないため、積極的に人の話を聞くようにしてネイティブスピーカーの英語の速さに慣れるように努力している。
学習目標	全体授業の成績で「良」以上、留学終了後 TOEIC を受講し、現在の自己最高スコアよりも良い成績をとる（可能であれば 900 点を目標とする）
そのためにやるべきこと	交流イベントなどは積極的に参加する、課題を余裕をもって終わらせることで現地の友人と食事や遊びに出かける時間を作る、留学期間中も就寝前に新しい語彙の学習を欠かさないようにする

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	短期間ではあったが、現地の友人がたくさんできた。日本にいても対人関係に自信がなかったため、はじめのうちは誘われた外出に参加するだけだったが、最近は自信がついて自分からも積極的に食事や外出に誘えるようになった。なかには、悩みなども相談できるほどの友人もできた。
余暇の過ごし方	友達と食事をする、スーパーマーケットに行く、友達と一緒に勉強をする、ジムに行く
嬉しかったこと	私が困っているときに、時間をさいてまで私の相談に乗ってくれたり、私の心の健康を守ってくれようとする友人に多く出会えた。私自身も彼女たちが困っていたら、犠牲はいわずに支えたいと心から思えた。
苦労したこと	日本人女性であるという理由だけで執拗に連絡を取ったり、夜の外出を誘う男性が非常に多いため不快感を感じる人が多い。

その他

新型コロナ関連	留学 3 週間目くらいに新型コロナウイルスに罹患した。私自身はマスクを着用していたため当時はとてショックを受けたが、陽性者の隔離期間が 5 日程度であること、マスク着用が推奨程度であることなどを考えると、日本よりも圧倒的にかかりやすい環境なのだと感じた。しかし、それと同時に、日本にはいまだに新型コロナウイルスにかかる社会的な罪悪感を感じなければいけないが、アメリカでは良くも悪くも「仕方がない」という意識が芽生えているようだった。
ヘイトクライム	ヘイトクライムではないと思うが、「日本人は英語が上手ではない」という認識はアメリカ人にも少なからずあるようである。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ノースカロライナ大学シャーロット校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	英語で発言することに抵抗がなくなった。
学習面での課題	授業では、先生によって英語のアクセントが違ったりするためリスニングが不得意な私にとっては、その面に関してすごく苦勞しています。しかし、何度も聞き返したりして素直に分からないということを伝えることで十分に理解できるように努力しています。
学習目標	帰国後の TOEIC スコアで、自己最高点を取得すること。
そのためにやるべきこと	授業内容の十分な理解と課題提出、ネイティブの友人との交流

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	ルームメイトや日本に興味のある学生が多くいるため、ネイティブとの交流の機会を多く持てているからです。
余暇の過ごし方	旅行をしたりショッピングに出かけたりしています。
嬉しかったこと	日本に興味のある学生がよく声をかけてくれるため、その際に日本の好きなところを伝えてくれると嬉しく感じます。また、ルームメイトは私の服装をよく褒めてくれるため、ファッションの話もよくできていて楽しいです。
苦勞したこと	米が簡単に食べることができないことや、味付けの濃さなど食事の面では苦勞していて、今すぐにでも日本食が食べたいです。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ハワイパシフィック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業での発言回数が増え、クラスメイトや先生への質問を躊躇なくようになった。
学習面での課題	writing で高評価をもらうために毎週 tutor に行く。授業で共有された video から授業内容を問題なく理解するために自習で何度も見直す。
学習目標	全授業で成績の 80% を獲得する。
そのためにやるべきこと	言語の授業と writing の授業共に tutor センターに毎週通う。全授業週 5 時間の自習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	課題と余暇を楽しむことの両立が難しいが、友人に恵まれ楽しんでいるから。
余暇の過ごし方	週末は必ず外出し、自然やハワイならではの文化に触れる時間を作っている。
嬉しかったこと	日本が好きな友達たちと出会い、お互いの言語や文化を共有する機会ができたこと
苦労したこと	ルームメイトとの共同生活

その他

新型コロナ関連	ハワイではほとんどマスクなしの生活に戻っているため、あまりコロナを実感しなくなりました。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・フロリダ国際大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生や他の生徒の発言をよく理解して聞き取れるようになった。また、適切な発言も積極的にできるようになった。
学習面での課題	もっと意見交換できるようになること、読解力をつけること。そのために 1 日の中で文章を読む時間を取るようになっている。
学習目標	全授業で B+以上をとる。 本屋一冊読む。
そのためにやるべきこと	恐れず発言する回数を増やす。 自習時間を増やして語彙力と読解力を身につける。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	あらゆる国の人たちと親しくなり、実際に異文化の体験をしているから。
余暇の過ごし方	友人と出かけたり、食事をして楽しんでいる。また、時間があるときはジムに行き運動したり、自習室で勉強をしたりしている。
嬉しかったこと	最初はたくさんの人が話しかけてくれて、そこかれどんどん親しくなっていたこと。
苦労したこと	私が住んでいる地域はスペイン語が第一言語の人が多いため、クラスのグループワークなどで英語ではなくスペイン語で進められ、私は理解ができないという状況が何度かあった。

その他

新型コロナ関連	マスクをしている人はほぼいないので人混みに入る時は心配になる。
ヘイトクライム	特に無し

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	専門外の科目についての理解を深めることができています。 また、それらに関する専門的な単語数を増やすことができています。
学習面での課題	レポートの作成：レポートの際に条件が多く、文章表現が適切であるのか不安な点。Skill Zone という留学生が誰でも使うことができるところで、現地の学生に添削してもらい、アドバイスをもらっています。
学習目標	全科目 A を取る
そのためにやるべきこと	授業内容を理解し、課題などで自分の意見をしっかり伝える。英語の表現力をさらに身に着ける。課題は余裕をもって提出する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	Conversation partner というものを登録したことで、現地学生のパートナーが少なくとも週に一度、外に連れて行ってもらえたりイベントに参加したりと、会話をすると同時に様々なことを経験できています。 学内と近所のスーパーや服屋などを結ぶ無料のバスが使用できるので、少し時間はかかりますが、必要なものを買いたいときに利用すると便利です。
余暇の過ごし方	パートナーと外出・課題やテスト勉強・スーパーで買い物
嬉しかったこと	到着が一人だけ遅れたのですが、同じ大学の友人に様々な情報を教えてもらいサポートしてくれたことで、とても助かりました。 課題の文章添削を、日本のクラブで知り合った人に依頼すると、快く引き受けてくれてアドバイスをもらうことができました。また、それと同時に交流を深めることができました。
苦労したこと	寮の部屋をセパレートの個室にしたことで、ルームメイトとの距離を縮めることが難しい点。 途中から遅れての参加だったため、留学生同士の交流をはかることが難しかった点。

その他

新型コロナ関連	一度インディアナでコロナが再び増加傾向にあるということで連絡が来て少し不安になりましたが、それ以外は特にはないです。
ハイトクライム	特にはないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・ペンシルバニア州立インディアナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	教授の講義はほぼ聞き取れるようになり簡単な質問に対して答えられるようになった。
学習面での課題	現地生徒のディスカッションはテンポが速くなかなかついていくことが難しいが諦めるのではなく焦らずゆっくり自分のペースで話す。
学習目標	全授業 A 評価をもらう。TOIEC900 点越
そのためにやるべきこと	新しい表現を会話の中や自主学習で学び実際に活用していく。自分から現地の生徒に声をかけていく。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	最初は現地の生徒と話すことが難しく他国からの留学生と仲良くなり今は毎日一緒に過ごしている。部屋にいるのが嫌いなので勉強以外は友達と過ごし、友達との会話から英語力をつけ、またお互いの文化を話し合うので自分の勉強にもなっている。
余暇の過ごし方	基本的には友達と出かけるが課題が多ければ図書館で勉強する。
嬉しかったこと	自分と波長の合う友達を三人も見つけられたこと。
苦労したこと	全員違う国から来ているので一週間に何回も喧嘩をすること。

その他

新型コロナ関連	特になし。大学がワクチンの提供やメディカルケアをしてくれるのでコロナにかかっていなくても心強かった。
ハイトクライム	じろじろ見られることはあるが特に何か悪い経験をしたことはまだないです。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	アメリカ・州立オースチン・ピー大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	現地の友達が話している内容が理解できるようになってきて、会話を楽しめるようになってきた。授業内や普段の会話の中で良く話されている単語を聞き取って活用できるようになった。
学習面での課題	授業内で現地の学生とグループワークをする際、聞き取れず会話についていけないことがある。克服する為に、ネイティブの英語を聞く、話す機会を積極的に得に行っている。
学習目標	TOEIC850 取得
そのためにやるべきこと	現地の学生と話す機会を設けることはもちろん、日本人と会話をするときも英語を使うようにしている。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	現地の学生と仲良くなり、文化の違いも学ぶことが出来るほど、深い話をする友達もできた。交友関係を交えて、言語取得だけでなく、異文化交流も楽しむことが出来ているため。
余暇の過ごし方	課題に取り組んだり、友達と買い物や食事に出かけたりしています。
嬉しかったこと	学校で話すだけだった現地で仲良くなった友達から、遊びに誘われたり、家に招待してくれたりしたとき。仲が深まったと感じた。
苦労したこと	文化の違い。宗教など話してはいけないことがあったり、日本とは異なる人間関係の築き方に苦労しました。

その他

新型コロナ関連	特にありません。
ハイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ウィンチェスター大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	イギリス文化についての造形が深まった。
学習面での課題	ネイティブの学生はもちろんのこと、他国から来たクラスメイトとのコミュニケーションが難しい。スピーキングとヒアリング能力を上げるために積極的に交流している。
学習目標	帰国後の TOEIC で 800 点以上取ること、英語である程度自分意見をきちんと述べられるくらいのスピーキング能力を身につけること
そのためにやるべきこと	授業内外で英語での交流に積極的に取り組む。宿題に加えての自習を最低 1 日 1 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人の学生がクラスの半数を占めるが、残り半数の学生はパキスタンやウクライナなどからの学生で彼らと交流するのが楽しい。
余暇の過ごし方	ロンドンの方へ観光したり、イタリアへ旅行した。
嬉しかったこと	フラットメイトとキッチンで出会う際に些細な会話が出来たり、お菓子をあげあつたりすること。
苦労したこと	夜中の騒音問題で少しトラブルになりかけた。

その他

新型コロナ関連	クラスメイトや先生が一時期コロナに感染し、コロナを身近に感じた
ハイトクライム	なし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・オックスフォードブルックス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業で先生やクラスの人に積極的に質問するようになった他と同時に、英語で話すことに抵抗がなくなりました。
学習面での課題	積極的に話す一方で、正しい文法の使い方を忘れてしまうことが多いため、本やリスニングで学んだことを活かして、正しい文法で話すことを意識するようにしています。
学習目標	全ての授業のテストで A を取る
そのためにやるべきこと	先生や友達からフィードバックをもらう

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	何か緊急時や困ったことがあった時に、いつでも先生や周囲の友人がサポートしてくれたため、充実した生活を送ることができました。
余暇の過ごし方	キャンパスで課題をする、学校主催の週末旅行に参加する、友人と出かける
嬉しかったこと	生活面では、外で困ったことがあった時に、必ず誰かが声をかけてくださって、現地の人々の親切心に触れることができたことが嬉しかったです。 友人関係においては、クラスが国際色豊かで、人数も 4 人の少数クラスだったため、お互いの文化の違いを深く知ることができたことが嬉しかったです。
苦労したこと	寮の生活の中ではキッチンや洗濯は共有になるため、時々気を使うことがあった点と壁が薄いため騒音問題が多かったことです。

その他

新型コロナ関連	検査は受けてないのですが、コロナの可能性があり、喉の痛いや咳がしばらく続いたため、授業に集中することができませんでした。また、現地ではほとんどの方がマスクを着用していなかったため、コロナに対する危機感や不安が少なくなりました。
ハイトクライム	なし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・キール大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業で一回は発言するように努力した。
学習面での課題	イギリス英語を聞き取るのがやはり難しいので、友人をたくさん作って耳が慣れるようにしまい。
学習目標	友人をたくさん作る
そのためにやるべきこと	様々なイベントに積極的に参加する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	色々な国籍の友達ができたが、現地の友達は少ないから。
余暇の過ごし方	出かける
嬉しかったこと	英語が聞き取りづらいつきに親切にサポートしてくれること。
苦労したこと	イギリス英語が聞き取りにくく何回も聞き返してしまうこと。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	寮で貼り紙をされて箸を隠されたこと。(隣の部屋に住む日本人が)

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ケント大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	語彙の量が増えた、最初は全く理解できていなかった授業がだんだんと理解できるようになった
学習面での課題	セミナーの授業において、自分の考えを分かりやすく相手に伝えることが難しく、リーディングの課題を行っている際に、自分の考えたことを英語で話す練習をしている。
学習目標	全授業の成績で 55 以上取れるようにする、セミナーの授業で発言量をもっと増やす。
そのためにやるべきこと	録画された授業の動画を毎日振り返り、リーディングの課題とともに、内容理解を深める

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日、楽しく食事を共にしたり、課題と一緒に取り組むことが出来ているから。
余暇の過ごし方	街の中に出かけ、友達と買い物をしたり、散歩に出かけたりしている。
嬉しかったこと	いつも私の悩みを聞いてくれていること
苦労したこと	天気が変わりやすく、気持ちが落ち込み気味になったり、風邪をひいたりしたこと

その他

新型コロナ関連	誰もマスクを着けていないので、最初は感染対策等、不安に思っていた。
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・サセックス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	次学期に向けたクラスのレベル分けて 1 番上のクラスに入ることができた。
学習面での課題	いくら単語を勉強しても、知らない単語が次から次へと出てくるので時に勉強するときにしんどいことがあるが、隙間時間があればそのときに単語帳を開くか授業ででてきた知らない単語帳をまとめたメモを確認するなど毎日の小さな努力をするように心掛けている。
学習目標	TOEIC800 以上。
そのためにやるべきこと	隙間時間の有効活用。効率的な努力と勉強。自分がいて居心地のいい場所から抜け出す。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	サセックス大学と提携している日本の大学があり、クラスに日本人の割合が多すぎる。
余暇の過ごし方	旅行。
嬉しかったこと	一年前にカナダで出会った友人にイギリスで再会できたこと。
苦労したこと	イギリスでは物価や家賃が高いため毎日の食費代を気をつけなければならないこと。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンプトン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング、リーディング、レイティングの能力が向上した。
学習面での課題	グループワークが多く、周りは自分の意見をスラスラ言えるので、ついて行くのに苦労している
学習目標	レポート成績 B プラス以上
そのためにやるべきこと	レポート 1 つにつき、文献 3 冊以上は読む

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	寮やソサイエティでの友人とは、信頼しあえる良好な関係を築けていると思うが、遠出をする友人は日本人だから。
余暇の過ごし方	課題、家事、買い物
嬉しかったこと	助け合っていると実感したとき、
苦労したこと	節約

その他

新型コロナ関連	周りの人（ルームメイト、一緒に食事をした友人）がコロナになったとき
ハイトクライム	あまりない

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ノーサンプトン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	留学開始時より授業の内容を理解できるようになった。発言をすることへの抵抗が減ってより発言できるようになった。英語の文献を読むことへの抵抗が減って読む量が増えた。
学習面での課題	知っている専門用語が少ないので授業のテーマから使用しそうな単語を調べておくようにしています。また、授業内だけでは完全に理解できないので授業後に録音したものを聞いて授業内容を確認した後にノートにまとめています。
学習目標	留学で勉強したこと、経験したことから考えられる視野を広げること。
そのためにやるべきこと	勉強では、毎回の予習・復習を怠らずに授業を理解して自分でもそのテーマ・思想について考える。日常生活では、沢山のひとと話したり、様々なイベントに参加して色々な経験をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	予想以上に現地で友人関係を築くことが難しい為。日本にいる時よりも頻繁に体調不良になってしまい思うように活動できない日が多い為。
余暇の過ごし方	街に出て友達とカフェに行ったり買い物をする。授業の復習・予習をする。平日に睡眠時間を削ることが多いで沢山寝る。
嬉しかったこと	日本の音楽が好きな現地の学生と音楽の話で盛り上がったこと。 図書館で課題をしていた時、同じテーブルに座っていた学生達と話せて課題を手伝ってくれたこと。 授業を受けていて前よりも英語が聞き取れて発言や質問が出来るようになったこと。
苦労したこと	友人と話す際、英語力が足りなくて聞き取れなく聞き返すことが多いこと。 大学やお店で何か聞きたいことがある時、担当がはっきり決まっている為たらいまわしになることが多いこと。

その他

新型コロナ関連	日本と比べて、意識が薄いように感じる。
ハイトクライム	経験せずに過ごしている。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	イギリス・ヨークセントジョン大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用出来る単語数が増えた
学習面での課題	スピーキングがなかなか上達しないため授業終わりに現地の人が集まるコミュニティに時々参加している
学習目標	TOEIC865 点を取得する
そのためにやるべきこと	自習を 2 時間とる

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	良い友達が出来たため。
余暇の過ごし方	旅行
嬉しかったこと	趣味の合う友達が見つかったこと
苦労したこと	愚痴の多い友達と一緒にいなければいけなかったこと

その他

新型コロナ関連	クラスターが発生した
ヘイトクライム	?好と言われることが多かった

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	わからない部分について積極的にクラスメイトや先生に英語で質問できるようになった。
学習面での課題	授業内で行うリーディングが難しいので、予習を行い、理解できなかった単語やセンテンスの意味にマーカーを引いて授業中でのグループディスカッションにて話し合うようにしている。
学習目標	TOEIC700 点以上を取得する。
そのためにやるべきこと	大学のイベントに積極的に参加して、友人と英語で話す。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	オーストラリアの人たちは親切なので、生活しやすいし、出かける場所がたくさんあるので毎日楽しく過ごすことができます。
余暇の過ごし方	ビーチで過ごしたり、友人とご飯を食べに行ったりしています。
嬉しかったこと	ホストファミリーがとても親切で、ご飯が美味しいこと。
苦労したこと	友人と会話をしていて、たまに勘違いをされることがある。さらに、それを後から否定しても納得してくれない人がいたこと。

その他

新型コロナ関連	オーストラリアでは基本的にノーマスク生活なので、周りからマスクをしないように促されたことに最初は戸惑いました。
ハイトクライム	特にありません。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始後、オンライン留学（日本滞在）と渡航しての留学との混合				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業内のグループディスカッションで積極的に発言できるようになった。
学習面での課題	自分が伝えたいことを英語で話すのに時間がかかってしまうため、寮のイベントや大学主催のイベントなど国際交流ができるものに積極的に参加して、日常会話で使える英語表現を学んでいる。
学習目標	語学コースの成績で少なくとも 1 つは A の評価をとる
そのためにやるべきこと	毎日 2 時間以上は自習をする

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	同じ寮に住んでいる友達とご飯をつくったり、映画を見たりするなど充実していたから。
余暇の過ごし方	友達と出かける
嬉しかったこと	日本人だけでなく様々な国の学生と友達になれた
苦労したこと	寮生活の中でルームメイトが出す騒音など様々な問題があった

その他

新型コロナ関連	特になし
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・グリフィス大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	国際日本
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	自信をもって英語で発言できるようになった。
学習面での課題	語彙の足りなさ。英日辞書ではなく、英英辞書を使うようにしている。
学習目標	語学学校のクラス分けテストで 1 つ上のレベルに行く。
そのためにやるべきこと	身の回りの物をできるだけ英語環境にする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日楽しい。
余暇の過ごし方	出かける。
嬉しかったこと	シェアハウスに挑戦できた。
苦労したこと	日本人が多い。

その他

新型コロナ関連	一度感染して、一週間学校を休んだが、体調がよくなったら来てもいいと言われた。日本ほど隔離などは厳しくないイメージだった。
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力は来た当初よりも上がっていると思う。文として発言できるようになってきたと思う。
学習面での課題	英語というだけで大変なのに加えて、文献を読んでレポートをかかなかければいけないので時間がすごくかかる。先生や友達に質問をよくする。
学習目標	6.0 のスコアを目指す
そのためにやるべきこと	日本人との会話と英語で会話をし、多く会話をすること

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	みんな良い人ですが、日本人割合が多い
余暇の過ごし方	課題か友達とどこかに出かける
嬉しかったこと	私の場合は自分専用のトイレとシャワールームがあったこと
苦労したこと	虫、特にゴキブリが頻繁に現れる

その他

新型コロナ関連	特に感じなかった
ヘイトクライム	特に感じなかった

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・サザンクロス大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	多少頭で考えなければならぬが、支障なく英語を話せるようになった。
学習面での課題	リスニングの時、わからない単語が聞こえてきたらそこで一旦考えてしまう癖があるので、改善したい。
学習目標	語学スコア 6 獲得
そのためにやるべきこと	毎日 3 時間の自主勉強、移動中は英会話を聞く。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	自分の英語力にまだ自信がなく、自分から進んで声をかけることができていないから。
余暇の過ごし方	友達と観光地を巡ったり、カフェを回ったりしている。
嬉しかったこと	英語で冗談が言えた時や、反射的に英語が出てきたこと。
苦労したこと	文化の違いでたまに苛立ちを覚えることがある。

その他

新型コロナ関連	日本と違って、オーストラリアはほとんどの人がマスクをつけていないので、コロナウイルスに関して意識が低い。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	実生活で見た単語の意味を理解し、会話の中に入れることができた。
学習面での課題	授業中発表するのに苦労している。周りのクラスメイト達はとても活発に発言するので自分もわかったことは小さなことでも発言するようにしている。
学習目標	すべてのテストで 80% を取得する。
そのためにやるべきこと	活発にクラスメイトと会話をし、英語になじむ。また、予習をしっかりと理解できていない部分をなくす。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	南アジア出身の生徒が多く、発音にかなり癖があり聞き取るのが難しい時があるから。
余暇の過ごし方	外に出かけてカフェに行ったり、同じステイ先の人と話したりしている。
嬉しかったこと	唯一の日本人なので色々興味を持ち、話しかけてくれること
苦労したこと	発音に癖があり理解できない時がある。

その他

新型コロナ関連	施設内でもマスクをする必要がない。
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・セントラルクイーンズランド大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	コロナの影響でクラスの人数が3～5人のため、発言をする機会が多く、会話が以前よりスムーズになった。英語の意味を理解できない時に、別の単語や言い回しで説明を受けたり、自分が同じように他のクラスメイトにすることで、語彙力が上がった。
学習面での課題	個人的な課題はリスニング力だと感じているので、家では TEDtalk を観て理解できるように繰り返し聞いたり、字幕を付けて聞いたりしている。
学習目標	前後期トータルの成績で 85%を超える。
そのためにやるべきこと	TEDtalk などを使用してリスニングを強化 語彙力をつけるために授業で使用する単語の予習・復習

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	クラスメイトが2～4人しかいないので、交友関係を大幅に広げることができなかったけれど、授業で協力して楽しんでいた。
余暇の過ごし方	家でのんびり過ごしたり、観光をしたりした。
嬉しかったこと	ホストが常に明るく気遣ってくれた。また、私の意思を尊重して会話してくれた。
苦労したこと	クラスメイトがみなアルバイト等で忙しく、プライベートで遊ぶ機会がもてなかったため、週末や空いた時間をどう過ごすか悩んだ。

その他

新型コロナ関連	オーストラリアではほとんどの人がマスクをしておらず、ニュース等でもコロナについて日本ほど扱われないので、あまり意識しなかった。
ヘイトクライム	多国籍な街なので、アジア人は全く珍しくなく、差別は一切なかった。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・タスマニア大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	前よりも英語が聞き取れるようになった
学習面での課題	話す時にフレーズや単語が出てこないことがある。この克服のために、実際のコミュニケーションだけでなく、持ってきた参考書で勉強を欠かさず行なっている。
学習目標	TOEIC で 750 点を超えたい
そのためにやるべきこと	毎日の自習 3 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	来た当初は友達ができず不安だったが、今は仲のいい友達がたくさんできて毎日新しい発見があるから。
余暇の過ごし方	友達と外食したり、買い物したり、遊びに行ったりしている
嬉しかったこと	1 人で困っていると周りにいる人が助けてくれて、そこから友達になれたりすること。
苦労したこと	価値観が合わない友達がいたこと。

その他

新型コロナ関連	不安はない。マスクをしている人はいるが、基本的にノーマスク。
ヘイトクライム	差別をされたことがない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	オーストラリア・ニューカッスル大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	より難易度の高い単語を習得できました。
学習面での課題	よく聞き取れなかった単語などを繰り返し聞き覚えるようにしております。
学習目標	TOEIC で前回を上回る点数を取ります。
そのためにやるべきこと	できるだけ日本語を話さず英語に囲まれた環境を作りたいです。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	さまざまな友人がおりお互いサポートをしております。
余暇の過ごし方	外に出てできるだけ英語に囲まれる経験しております。
嬉しかったこと	たくさんの国の友人ができ色々経験できております。
苦労したこと	文化の違いが少しあることです。

その他

新型コロナ関連	マスク生活から解放され不安はありません。
ハイトクライム	経験しておりません。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	現代英語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	発音に気を付けるようになった、話すときに細かい文法（時制）を気にするようになった、英語での表現方法が増えた
学習面での課題	英語での授業のためわからない単語があるとついていけないので、わからなければ必ず先生に聞き、授業後は復習するようにしている。
学習目標	授業内での中間テスト、期末テストで 80%以上のスコアをとる
そのためにやるべきこと	授業の復習を必ず行い、わからないことがあれば先生に聞くか自分で調べて理解を深める。定着させられるように定期的に過去の教材を見返す。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	先生もユーモアがあってわかりやすく丁寧に教えてくれる。クラスメイトもお互い歩み寄っている感じがして楽しく過ごしている。ルームメイトともトラブルはなく順調に過ごしている。ホストファミリーにも食事や勉強の面を気にかけてもらい、親切にもらってとても感謝している。ただ、バスの時刻が帰宅に合わなかったり、人間関係がうまく対応できない時もあったりするのでやや満足にした。
余暇の過ごし方	課題や復習をしたり、買いものに出かけたり観光に行ったりしている。何もしない日もある。
嬉しかったこと	他の国の子たちがごはんや遊びに誘ってくれること。
苦労したこと	バスがストライキを起こして、こない時があったのでそれは困った。バスがないと学校にいけなかったので大変だった。

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業でクラスメイトとディスカッションをする機会が多いため、日本にいた時よりも自分の意見が英語で言えるようになったし、自分に自信がついた。毎日英語の授業でネイティブの発音が聞けるので、リスニング力も向上した。
学習面での課題	毎日課題が出されるので、学校の図書館で課題を終わらせてから帰るようにしている。また、リーディングテストの範囲が広く、内容も難しいため、テストが近くなったら友達と内容確認をするようにしている。
学習目標	TOEIC650 点取得
そのためにやるべきこと	毎日最低 2 時間自習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業で外国人の人達と喋ったりできるので、楽しく授業に参加できている。他県の大学の友達もできて、他の大学の事なども聞けてとても良い経験をしていると思う。
余暇の過ごし方	友達やホストマザーと買い物をする。自然が豊かなので、ウォーキングをしたりする。素敵なカフェがたくさんあるのでカフェ巡りもしている。
嬉しかったこと	自然豊かで近くに大きな湖があるし、気候も湿気がないのでとても快適に生活できる。 外国人のクラスメイトが優しい人たちがばかりなので安心した。
苦労したこと	来たばかりの頃は、食生活が日本とは全く違うのでお腹を壊したり、便秘になったりした。ホストファミリーとコミュニケーションをうまく取れない時があったり、気を使うこともたくさんあるのでストレスも溜まった。

その他

新型コロナ関連	マスクをつけない環境には不安があった。
ハイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・オカナガンカレッジ				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	活用できる単語数が増えた
学習面での課題	単語力が低いこと。 そのため、単語帳を使って日々学習している。
学習目標	TOEIC 750 点取得
そのためにやるべきこと	毎日自習 3 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	友人やホストファミリーとはうまくやれているが、ルームメイトとはうまくやれていないため。
余暇の過ごし方	ホストファミリーや友人と遊びに行ったりして過ごしている。
嬉しかったこと	ホストファミリーに、語学力が上がったと褒められたこと。
苦労したこと	ルームメイトと気が合わず、何度も揉めたこと。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ケベック大学モントリオール校				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	グループワークでも自分の意見を周りに積極的に伝えられるようになった。
学習面での課題	自分よりレベルが高い人たちの中にいると、話についていけなくなったりする。
学習目標	全授業の成績「B +」以上
そのためにやるべきこと	先生の話聞くだけでなく、他の生徒とも話して理解を深める。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	授業で友達いつも話す友達ができたから。
余暇の過ごし方	街を散策したり、アジアンスーパー巡りをしている。
嬉しかったこと	フランスよりアジアンスーパーやレストランが充実していること。授業で仲良くなった子とカフェに行ったら夜ご飯一緒に食べに行ったこと。
苦労したこと	授業は年齢が自分よりかなり上の人ばかりで、初めはなかなか友達ができなかったこと。

その他

新型コロナ関連	特にない。
ヘイトクライム	特にない。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・ユークン大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業での発言やクラスメイトとの会話が増えた。言いたいことをさまざまな表現方法で試すようになった。
学習面での課題	Writing の授業では、留学生だけでなくネイティブの生徒も受講しており、会話のスピードについていくことに少し苦労している。単語の繰り返し覚えたり、毎日英語のポッドキャストを聞いている。
学習目標	語学スコア TOEIC800 以上、英検準一級。英語学習の習慣づけ。
そのためにやるべきこと	毎日 4 時間の自習（英単語、シャドーイング、英文言い換え）

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	寮生活している人でも、自動車を所有している人が多く、交通機関の面でイベントに参加できなかったり、行けない場所が多かったりすること。
余暇の過ごし方	Netflix での英語視聴、友人とバスケットボールや筋トレ、ダウントウンでの買い物、カフェでの作業、現地で撮影した写真や動画の編集作業、イベント参加。
嬉しかったこと	食堂で仕事をしている人と友達になり、寮に枕と布団がないことを伝えと、無料で貸してくれた。 現地の日本人の方と友達になり、買い物などに車で連れて行ってくれること。
苦労したこと	なかなか途中の学期からだと友人が作りにくい気がする。

その他

新型コロナ関連	特になし。日本と異なり、マスクをしている人の方が圧倒的に少ない。
ハイトクライム	特になし。カナダは基本的に移民が多く、多文化に寛容だと思う。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	スピーキング力とリスニング力が以前より改善された。
学習面での課題	現地の人と話す時、まだまだ発音力が足りないと感じる。
学習目標	TOEIC900 点
そのためにやるべきこと	現地の友人を増やして会話する機会を増やす努力をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	ホームステイ先が厳しく、楽しめていない。
余暇の過ごし方	一日中家にいる
嬉しかったこと	他の国の友達ができた。
苦労したこと	日本人が多かった事。

その他

新型コロナ関連	周りの友達でコロナが出た事。
ハイトクライム	経験していない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	授業中に先生が話している英語を聞いたときや映画などを見ている時に以前よりも内容がすぐに入ってくるようになった。
学習面での課題	全て英語ということでもまだ慣れない部分も多く課題に取り組むのに時間がかかってしまうことがある。特に、readingの本を読むのは今まで読んでいた英語の本とはレベルが違いため単語などが難しいけれど、意味を推測しながら読むことも効率よく進めるのに大切だと思うので、読むときは調べる単語の数を絞ってその力もつけられるようにしている。
学習目標	自信を持って英語を話せるようにしたい。
そのためにやるべきこと	ホストファミリーや先生、現地の友人たちと積極的にコミュニケーションを取るようにしたり、授業でできるだけ発言をしたりする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な国の人がいたり、同じ日本でも色々なところから来ているので、新しい発見があったりなど学べることが多いので充実した日々になっている。
余暇の過ごし方	ホストファミリーと一緒に映画を見たり、友人と出かけたりしている。一人で過ごすときもなるべく英語に関わるように心がけている。
嬉しかったこと	友人たちと授業後に出かけて日本ではできないことをしたり、英語以外にも自分が学んでいる言語でコミュニケーションが取れたときは留学をしているという実感が湧く。
苦労したこと	以前のホームステイ先で、ファミリーは良い方達だったのですが、カナダに来たばかりだということもあってわからないことも多いなかで疑問に感じることも多々あったり、またお金に関すること全部自分でやらなければいけないのでその部分では最初は大変なことが多かった。

その他

新型コロナ関連	こちらに来てからマスクを生活ではなくなったので、より十分に注意しながら生活している。また、周りでも何人かコロナにかかった人がいたりしたので少し怖かった。
ヘイトクライム	経験したことはないが、一人で歩いている時などはより注意するようにしている。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	学部留学生に開講されている授業で、クラスメイトと雑談やディスカッションをより自然に行えるようになった。講義形式の授業では先生方の話すスピードに次第に慣れ、録音を少し聴き直すだけで内容を理解できるようになった。
学習面での課題	講義形式の授業を多く履修しているためリスニングの力は伸びていると実感するものがあるが、一方でスピーキングに関しては、ホストファミリーと僅かばかりの現地学生の友達と話すのみで機会が乏しく、渡航前と大きく成長したと実感はない。 ホストファミリーと過ごす時間で話す機会を伺いながら生活したり、日本語を勉強する現地学生との交流の場で交友関係を広めたり、遊ぶような友達をつくらうと積極的に参加することで、スキルを向上できるようにしている。 通常の授業でのディスカッションでスラングや早口に対応出来ずにいる。
学習目標	レポートが苦手な自分にとってその比重が高い授業で好成績を取ることは難しいと思うが、nufs での B 評価相当の成績を目標としたい。授業だけでなく私生活でも英語を"話す"ことに重点を置き IELTS のスピーキングスコアで 5.5?6.0 相当の力をつけたい。
そのためにやるべきこと	先生方にリソースについて尋ねたり、レポートをホストファミリーに読んで貰ったりすることで、話す機会や評価の機会を得ることで上記に挙げたことを成し遂げたい。録音や配布される資料等によく目を通し、1 コマ当たり 2 時間程度の予復習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学部授業で初回到授業ごとに違いがあるものの、自己紹介の機会が与えられたが、1 セメスターのみの滞在であることと、受講する授業に関する major を自分が持たない関係で現地学生に敬遠されて日本人のいない授業ではほぼ孤立状態であるため。また日本人同士でも EAP コースの人たちのコミュニティと、大学寮に入っている人たちのコミュニティとは隔絶され日本人相手でもプライベートでは交流に難を抱える。一方で授業とは別の生活自体には満足している。ホストファミリーは自分の時間と交流の時間とを分けてくれており、授業に何ら支障なく一緒に外出したり、映画鑑賞をしてくれる。
余暇の過ごし方	ホストファミリーと外出、昼寝、映画鑑賞、読書、勉強、散歩
嬉しかったこと	地下部分（ホストファミリーのお子さんたちが昔使っていたスペース）をすべて自由に使わせてもらい、ほとんど不自由なく生活できていること。 日本語を勉強する現地学生との交流の場で友達ができ、一緒に夕ご飯を食べに行ったこと。 留学生だけで Waterton Lake National Park に行ったこと（学校のプログラムのようなもの）。 Thanksgiving をホストファミリーとその親戚たちの輪の中で過ごせたこと。
苦労したこと	授業と一緒に受ける現地学生に敬遠されほぼ孤立状態で、授業外でも自分と違うところ、知らないところで日本人のコミュニティが出来上がり関わる機会が乏しいこと。 一日の気温差が激しく慣れるまで風邪気味であったこと。 物価が高い影響で日本円換算だとなんでも高いこと。

その他

新型コロナ関連	
ヘイトクライム	

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	世界共生
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	活用できる単語数が増えたこと
学習面での課題	話すときに自分の気持ちを正確に伝えられない時がある
学習目標	CASEC で 600 点以上を取得する
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間を 3 時間取る

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	様々な新しい事や経験したことがないことに挑戦することが出来る為。
余暇の過ごし方	ルームメイトと外に出かけたり、他の留学生とともにカフェに行って過ごしている。
嬉しかったこと	コミュニケーションをとることが難しいにもかかわらず、ルームメイトたちが一緒に遊びに誘ってくれること。
苦労したこと	自分の意見を英語で伝える難しさと積極性

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	友人からバスの中でハイトクライムにあったという話を聞き、不安を感じた。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	カナダ・レスブリッジ大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	1 文を細かく切らずに、接続詞や分詞等を効果的に使い、長い文を書くことができるようになった。また、言いたいことが 1 回で伝わらなくても、言い換えてどうにか伝えることができるようになったと感じる。
学習面での課題	外大で受講していたような 1 週間の時間割ではなく、reading & writing と communication の 2 つの授業を毎日こなすため、基本的に出された課題の期限は次の日までとなり、その課題は非常に多いので、毎日課題で忙しんでいる。その負担を少しでも減らすために、昼休みや授業前のちょっとした時間を有効に使って課題をするようにしている。
学習目標	どちらの授業も A を取ること。
そのためにやるべきこと	与えられた課題は妥協することなくやり切る。疑問に思うことがあれば、先生にアポイントメントを取って解決する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学学校は日本人が非常に多く、正直英語だけの環境をつくるのは難しいから。思い描いていた留学とのギャップを感じているが、日本人と話すときも英語を使うように努力している。
余暇の過ごし方	ホストファミリーの犬の散歩について行ったり、家で映画を見たり、友達と出かけたり。
嬉しかったこと	しんどいことを共有して分かってもらえたこと。
苦労したこと	家の中と外のけじめがあまりついていないので、衛生面について気になることがあったが、今は適応できている。

その他

新型コロナ関連	基本的に誰もマスクをしておらず、感染防止を常にうたっている日本と全く違う環境なので、少し不安でした。
ハイトクライム	特に感じたことはない。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・カールスタッド大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	渡航時よりも英語のリスニング力が上がったと感じている。
学習面での課題	先生が何か質問したときに他の学生は自分の意見をしっかり持っていて発言していて、毎回圧倒されてしまう。英語力もちろん大事だがまず自分の意見を持ってそれを言語化することが難しい。克服のために普段友人と話すときに自分の考えを積極的に言うこと、人の話を聞くときには話し方や話の進め方を参考にできるように意識している。スウェーデン語の授業では現地の友人に教えてもらったり、ワークを何週もしたりして勉強している。
学習目標	全授業をパスすること
そのためにやるべきこと	毎日授業の予習や課題の他に勉強する時間を作る。インターネット等でもできるだけ日本語の使用を控える

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日々新しいこと、人に出会えてとても充実しているから。
余暇の過ごし方	友人と街へでかけたり、一緒に食事を作ったりして楽しんでいる。数日休みがあったときにはストックホルムやオスロへ旅行した。
嬉しかったこと	楽しみながらも悩み事や生活するなかでの苦労なども話せる友人ができたこと。
苦労したこと	街の表記は基本的にスウェーデン語しかないので最初慣れるまでは何をすることも時間がかかり苦労した。

その他

新型コロナ関連	新型コロナについての認識は日本と全く違い、もう過去に起こったことで誰も気にしていないように感じる。対策は何もないが特に不安も感じていない。
ハイトクライム	不安に感じたことはなく、逆に日本人だからという理由で良いことがいくつかあった。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	スウェーデン・ダラナ大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	グローバルビジネス
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	体系的に勉強すること。Tourism について造形が深まった。
学習面での課題	英語が苦手で周りの人について行けてない。他の人より多く予習をする。基本的な英会話表現の動画を見て、実際に話してみる。
学習目標	International Economics の単位を落とさないこと。分からないところがあったら質問すること。
そのためにやるべきこと	毎日、リトルチャロのアニメを要約し、英語で口に出す。録音を確認して、発音や単語の改善を行なう。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	フラットな立場を話をする事ができているから。
余暇の過ごし方	旅行、買い物
嬉しかったこと	勉強と一緒に頑張って、お互いが良い成績を取れたこと。
苦労したこと	スウェーデン語が多く、自分だけでは解決できないことが多い。

その他

新型コロナ関連	特になし、マスクを着用している人はいない。
ハイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	チェコ・フラデツクラロヴェー大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英語教育専攻
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	チェコの英語のアクセントに慣れてきて、授業を理解しやすくなった。 プレゼンテーションが結構あるので、PowerPoint の使い方をより工夫できるようになった。
学習面での課題	フラデツクラロヴェー大学では学部授業しか開講されていないが、ほとんどのクラスメイトが EU 圏内またはアジア圏からの留学生なので、授業のスピードや課題の量が配慮されていて、特に苦労している点はない。
学習目標	チェコ語の授業を履修しているので、基本的な会話表現（挨拶、自己紹介）に加えて、数字や色、月、週の名前、そして、日常生活で耳にする典型文（スーパーや駅など）を学びたい。
そのためにやるべきこと	毎日、15 分～30 分、チェコ語の単語や文法を自主学習する。 買い物に行く時や公共交通機関を利用する際に積極的に意思疎通を図る。 （普段は教室内にほとんどいないので難しいかもしれないが）出来るだけ多くチェコ人の友達をつくって会話をしたりチェコ語のことについて教えてもらう。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私にとっては初めての 5 人の共同生活だが、クラスメイトは勿論、ルームメイトも皆とてもフレンドリーで接しやすい。困ったこと、疑問に思っていること、新しい発見、知っておくべき情報などはシェアして助け合っているのも、言語の壁がかなり高いチェコでの生活も、結構慣れてきた。
余暇の過ごし方	寮生活のため、料理、洗濯、掃除、買い物などの家事に時間を割いたり、大学 3 年生なので、就活関係に時間を使ったり、大学の課題をしに図書館に出向いたりしている。 または、週末に隣国に 1 泊、2 泊で旅行に出かけたり、チェコ内の観光地巡りをしたり、学内のイベントに参加したり。。。
嬉しかったこと	生活面では、英語がなかなか通じない中で、私がチェコ語が分からないとき、冷たい対応のスーパーの店員さんもある。しかし、一生懸命ジェスチャーで道を説明してくれたり、何かお困りですか？と（チェコ語でだが）尋ねてくださる方々もいて、困っているときに快くコミュニケーションをとってくれると嬉しくなる。 ルームシェアは、夕食を作りすぎたから一緒に食べようと誘ってくれたり、一緒に旅行計画を立てたり、その日にあった出来事を気軽にシェアできる日常に感謝している。また、オーケストラのクラスを履修しているが、100%チェコ語のみなので、何小節目から演奏するか音の強弱の変更などを英語で教えてくれて大変助かるし、その心遣いがとても嬉しい。
苦労したこと	生活面では、英語でコミュニケーションを取ることに一番苦労している。私がチェコ語を話すことが出来ればいいのだが、チェコ語は世界で最も習得が難しい言語だし、仮に簡単なチェコ語で質問しても流暢なチェコ語で答えが返ってきてしまうので、言語で葛藤する場面は多い。店員さんや道行く人との何気ない会話も出来ず、寮の管理人さんとのやり取りでさえ翻訳アプリが欠かせない。北アメリカでの生活に慣れている私にとっては、意思疎通が上手くとれないことが苦になっていると思う。 友人関係で苦労していることはほとんどない。ただ、寮では、部屋が留学生の出身国別（ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカなど）に分かれているため、他の地域からの留学生と仲良くなりづらいのが少し残念ではある。

その他

新型コロナ関連	この頃、寮内や大学で咳をしている生徒が多くみられるが、特別な措置などはなく誰も気にしていないようなので、少し心配になることもある。
ハイトクライム	なし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	ニュージーランド・ワイカト大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	日本で勉強している時には知らなかった、現地のスラング、言い回し、表現についての理解が深まり、知識として身につけて行っていると思います。色々なバックグラウンドを持つ人と英語で話せてリスニング力が上がったと思います。
学習面での課題	ボキャブラリーをもっと増やしていきたいのとライティングのスキルをより良くしていきたい。そのために、休日に単語帳の勉強をしているのと現地の先生の言う事をよく聞き、取り入れようと頑張っています。
学習目標	TOEIC900 点以上と英検一級を取ることを目指しています。
そのためにやるべきこと	毎日宿題・授業以外の自主学習二時間以上と他の人と関わるようにするとライティングの勉強を頑張っていきたい。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	周りの友達・ホストファミリーとも問題なく仲良くできているため。
余暇の過ごし方	友達と旅行に行ったり、勉強したり、運動したりしています。
嬉しかったこと	現地の日本人の友達だけではなく、現地の日本人以外の友達とも頻繁に遊びに出かけれることとホストファミリーと話す時間が作れていること
苦労したこと	バスが少なく、たまに便数が減ることとほとんど話は理解できるのですが、ホストファミリーの英語が現地の他の人達より難しいこと。

その他

新型コロナ関連	特になし
ハイトクライム	特になし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・アンジェ西部カトリック大学				
留学制度	認定	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	友達との会話やホストファミリーとの会話で聞くだけでなく自分も話せるようになったことが 1 番大きな成長だと感じています。
学習面での課題	聞き取りの授業での、フランス人同士の会話を理解することが 1 番の課題です。目の前で私自身に向かって丁寧に話してもらって理解できるのですがフランス人同士の会話を聞くと理解出来ず、そこが課題です。
学習目標	これからのテストで 20 満点中 18 点以上を取る
そのためにやるべきこと	家に帰ってからの自習時間の延長

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	私は語学学校なので違う国籍の子がたくさんいます。みんな違ってみんないいとはこのことでいろんな子と話すとその国の良いところも見え悪いところも出てきてとても面白いです。
余暇の過ごし方	毎週土曜日は旅行に出かけています。日曜日は家からのバスがないので家でホストファミリーとゆっくり過ごしています。
嬉しかったこと	友達がみんな優しいことです。嫌なことがあっても相談に乗ってもらえるイタリア人の子とメキシコ人の友達ができました。
苦労したこと	最近はありませんが道で Chinoise と叫ばれたことがありました。

その他

新型コロナ関連	特にありません。周りでもちらほら新型コロナで学校を休んでいる子いますが、特に問題はなさそうです。
ヘイトクライム	特にありません。

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第 3 大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	来たばかりの頃よりは先生や他のフランス人生徒の言っていることが聞き取れるようになった。
学習面での課題	学部の授業ではノートを取ることをそのままならないので、授業中は聞き取れた中でわからない単語を調べ、授業後にフランス人生徒のノートを見せてもらい復習している。授業での先生の話は録音し、家で聞き直したりしている。
学習目標	学部授業の単位の取得。文法の授業の成績で 8 割以上のスコアの取得。
そのためにやるべきこと	毎日の自習時間 4 時間

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本語学科の授業を受けているので日本に興味のある現地の学生と関わるができる。日本語のわかる先生や日本人留学生も多いので困った時に相談しやすい。生活も特別不自由することなくできている。
余暇の過ごし方	休日は友人とリヨンの市内散策や友人宅でお菓子会、近くの都市へ日帰り観光に行っている。コンジェ中はイタリア旅行予定。
嬉しかったこと	授業でわからなかったところなどを現地の学生が教えてくれたこと。寮の電気の契約の仕方がわからなかった時、隣人が一緒に手伝ってくれたこと。Kotopo という語学交流カフェで大学外の知り合いを作ることができた。
苦労したこと	入寮の手続きがうまくできていなかったこと。電気の契約を自分でしなければいけないことを知らず、電気がとめられてしまったこと。銀行口座のマイページにアクセスするためのコードを、窓口やオンラインで何度申請しても未だに届かないこと。

その他

新型コロナ関連	マスクも不要でコロナ前の生活と同じ。とても快適。
ヘイトクライム	なし

学習成果レポート I（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・ジャンムランリヨン第 3 大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	英米語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業で発言する回数が増えてきた、フランス語の授業で沢山話せるようになってきた
学習面での課題	フランス語の聞き取りが難しい
学習目標	TOEFL 600 点を取れるようにしたい、仏検 3、若しくは準 2 級に合格したい
そのためにやるべきこと	授業終わり必ず図書館に行く用にする、週末もカフェに行き勉強する

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	日本人とのコネクションがない、他の学内の留学生との関係も良いとはいえない、大学内でのコミュニティがないので孤立感を感じる事が多々
余暇の過ごし方	勉強、友達と遊ぶ、時々旅行
嬉しかったこと	フランス人の友達が学内、学外で沢山出来た、カフェが家の周りに沢山ある
苦労したこと	円安の影響もあり生活費がかなり苦しかった、フランス人以外の友達作りが極端に難しかった。

その他

新型コロナ関連	特になし。リヨンではコロナを聞いている人はほとんど居ないように思える。
ヘイトクライム	アジア人差別がかなりある。フランス人の友達や韓国人の友達と居た時に複数回、中国人差別的発言を聞いた

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズカトリック大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	表現のミスはあるものの、少しずつ自身から発言できるようになってきた。
学習面での課題	スラングの理解に苦労している。しかし、積極的に日常生活の中で使用したり、授業内で教員の方に日常生活で使われる表現について質問をしている。
学習目標	語学レベルを B2 取得
そのためにやるべきこと	毎日、合計 5 時間ほど自習

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	周りの友人や大学の教職員の方々に対しては、問題なくコミュニケーションを取ることができている。しかし、文化の違いによるものなのか、またはコロナ禍だからなのか、1 度だけ現地の人に嫌がらせを受けたため。
余暇の過ごし方	友人と街を散策している
嬉しかったこと	トゥールーズは日本の店や文化を感じるものが多いことからか、日本人に対して友好的であること、また買い物時に自分のフランス語が現地の人に通じたことが嬉しかった。
苦労したこと	銀行の開設や保険の加入

その他

新型コロナ関連	マスクをしないことが当たり前になっており、アルコール消毒もあまりしていないため、自身のコロナに対する警戒心が日に日に薄れていることに関して不安に感じた。
ヘイトクライム	1 度だけ、ホームセンターで現地の人から嫌がらせを受けた

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス・トゥールーズジャンジョレス大学				
留学制度	TESS II	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	ほとんど理解できていない
学習成果	リスニングや簡単な日常会話が上達しました。特にお店での注文やフランス人との会話において、渡航前に比べると比較的簡単にフランス語を話せるようになりました。
学習面での課題	ディスカッションになると発言できなくなってしまうところ。クラス全員のディスカッションだと意見を言えないことがほとんどです。2? 4 人のグループディスカッションの際は積極的に意見を言うようにしています。
学習目標	仏検 2 級合格のために勉強したいです。
そのためにやるべきこと	特に苦手とする長文読解を克服するために、読解の授業のための予習の時間を週 3 時間程度取る。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	文化の違いやカルチャーショックを受けることがあるからです。
余暇の過ごし方	フランス人の友人と一緒に映画を観たり、寮の部屋に呼んでお話をしたり、一緒に課題をしたりその手伝いをしてもらったりして過ごしています。
嬉しかったこと	フランス人の友人が沢山できたことです。パーティーやランチに誘ってもらったり、一緒に通学してくれたりなど、仲良くなってからは授業外でフランス語を話す機会が増えました。
苦労したこと	小さな文化の違いに苦労しました。例えば、日本ではマナー違反とされている片付け食いがフランスでは普通だったことや、飲食店での注文の仕方など。

その他

新型コロナ関連	フランスではノーマスクですが、とくに不安に思ったことはありません。
ハイトクライム	人が多い場所でニーハオと言われたことがありました。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	フランス領ポリネシア・フランス領ポリネシア大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	フランス語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	聞き取りがフランスに留学していた時より人の助けなく理解が出来るようになった
学習面での課題	人によって話す速さが全く違うためそこに柔軟に対応できるようになること
学習目標	単位を取得すること
そのためにやるべきこと	全てを完璧にこなそうとするのではなく自分に出来る範囲できちんと理解をしていくことで息詰まらずに徐々に理解し習得していけることを心掛ける

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	自分の性に合っていて自然があり、穏やかな人が多いため
余暇の過ごし方	友達と出かけたり、部屋でまったり
嬉しかったこと	周りの人が自分のことを認めてくれてお互いに褒め合えること
苦労したこと	英語とフランス語でどちらかしか話せない人が複数にいた場合の会話が誰かしらが気を遣ってしまうこと

その他

新型コロナ関連	タヒチではとっくの昔にコロナは終わり、誰も気にしている人はいない感じです
ヘイトクライム	特になし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	韓国・崇実大学校				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	国際教養
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に学部を履修（+語学科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	様々な英語（英語を母国語としていない人が話す英語）が聞き取れるようになってきた。
学習面での課題	アジアについて、日本について聞かれることが多くその質問に対して英語で明確に説明できない。自分の経験や知識の範囲で可能な限り答え、「わからない」とは言わないように積極的に話すようにしている。
学習目標	リスニング力の向上、ネイティブスピーカーが話す英語でなくても聞き取れるようになる。
そのためにやるべきこと	授業がない日でも 1 日 1 回は英語を話す・聞く機会を設けるように意識する。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	どの友人も優しく接してくれ、日本人の友人とも助け合うことができているから。
余暇の過ごし方	他の留学生とご飯を食べたり、遊びに行ったりする。留学生のために開かれる学校内のイベントに参加する。
嬉しかったこと	アジアや日本の話題について話しかけてくれたり、英語が聞き取れないときは嫌な顔せず優しく説明しなおしてくれること。
苦勞したこと	生活面では寮にキッチンがなく、電子レンジも寮に 1 台しかないため不便かつ食べられるものが限られている。韓国は宅配が発達しているため問題ないと思っていたが、宅配のための本人認証に外国人登録証（入手するまで 1 か月ほどかかる）が必要だったため最初のころは宅配も使うことができない。 友人関係については、現地の韓国人と仲良くなるのは意外と機会がなく難しい。留学生のイベントで積極的に交流しないと厳しいと感じる。

その他

新型コロナ関連	マスクに対する人々の感覚は日本と似ているので特に不安は感じない。2 人部屋なのでルームメイトがコロナにかかる、また自分がうつしてしまう可能性があるという点については今でも不安に思っている。
ヘイトクライム	悪口を言われるなどの経験は今のところないが、授業内で韓国人の教授が反日のような発言をするといった友人もいた。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	オールチャイニーズの授業なのでリスニング能力が高まった
学習面での課題	日本では簡体字を使用して学習していたため繁体字に慣れるのに時間がかかった。台湾華語はたまに普通話と発音が違うものがあるので覚えるのが大変。
学習目標	中検 2 級の取得
そのためにやるべきこと	ルームメイトやクラスメイトと会話の練習をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	毎日が新鮮で楽しいから
余暇の過ごし方	友達と街に出かける、旅行、寮で勉強
嬉しかったこと	自分の中国語が相手に伝わったとき、たくさん友達ができたと
苦労したこと	トイレなどの衛生環境が悪いこと

その他

新型コロナ関連	留学先で感染してしまい、受診する際や隔離の手配など全て中国語だったので戸惑った
ヘイトクライム	なし

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	先生の話がほとんど問題なく聞き取れるようになったこと。言いたいことが前よりもすぐに言えるようになったこと。
学習面での課題	繁体字。まだ慣れず、正確に書けない時がある。
学習目標	帰国後に受けようと思っている HSK6 級で 200 点以上を取りたいため、リスニング力と語彙力をもっと増やしたい。
そのためにやるべきこと	台湾は日本語を話せる学生が多いため、日本語を使うことに甘えず中国語で話す機会を設けるようにしたい。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	新しい友人もでき、毎日色々な友人と過ごすことができているため。
余暇の過ごし方	色々な地域に旅行。
嬉しかったこと	留学祭の集まりに参加したことにより、色々な国の友人を作ることができたこと。
苦労したこと	寮の衛生環境。

その他

新型コロナ関連	台湾ではコロナに感染しても誰も責めることはなく、自分がかかった時の不安はあまり無かった。ただ寮や国際交流部の対応が遅かったりする友人を見てきたので、その点は少し不安に感じた。
ヘイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	語学力に自身がつき、授業で自分から発言できるようになった。また、以前は先生の話を中心して聞かないと理解できなかったが、今ではリラックスして授業に臨めるようになった。
学習面での課題	留学生同士で話す機会は多いが、現地の学生と全て中国語で話す機会はほとんどないため、たまに学生と話すと早くて聞き取れない事がある。 そこで第二言語として日本語をとっている学生(ほとんど日本語が話せない初心者)の手伝いをするボランティアを始めて、ネイティブと話す機会を増やすようにしている。
学習目標	帰国後 HSK で最上級を取る。
そのためにやるべきこと	日本人の学生が周りに多いが、毎日中国語を積極的に話すようにする。また、毎日寝る前に中国語のラジオを聴くようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人の学生、特に名古屋外国語大学の学生が多いので、日本語を話し過ぎていて感じる事がある。
余暇の過ごし方	旅行
嬉しかったこと	ルームメイトを「日本人以外で」と申請してスペイン人と部屋を使っていて、共通言語が中国語なので、自然と中国語を話す習慣ができた。
苦労したこと	日本人が多い事。留学に来ている感じがしないことも多々ある。

その他

新型コロナ関連	季節の変わり目に周囲の友人数人がコロナにかかり、同時期に喉の痛みを感じていたため PCR を 5 回ほどやった。陰性だったが不安を感じた。
ヘイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	活用できる単語や文法が増えた。
学習面での課題	リスニングが本当に苦手なので、台湾の友達とのコミュニケーションやドラマなどで中国語を聞くようにしている。
学習目標	HSK5 級、中検 2 級
そのためにやるべきこと	台湾の友達と積極的に交流する。授業で出てきた単語や文法を復習する。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	友人や大学生活に問題は無いが、宿舎に問題があるから。
余暇の過ごし方	台湾の友達と遊んだり、台湾の中を旅行したりしている。
嬉しかったこと	台湾の友達が沢山できたこと。
苦労したこと	ご飯の栄養バランス

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	簡単な会話であれば、すぐに中国語で返答することができるようになった。
学習面での課題	簡体字で中国語を学んでいたため、繁体字に慣れるのに時間がかかる。簡体字と違う漢字はメモしている。
学習目標	HSK6 級取得
そのためにやるべきこと	リスニングが苦手なので、現地の友達とたくさん会話をしている。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	学校生活は充実していて満足しているが、宿舍の生活はたくさん問題があるから。
余暇の過ごし方	部屋で過ごすか、でかける。
嬉しかったこと	台湾の人はとても友好的で優しい
苦労したこと	共同生活にみんな慣れていないため、衝突することがしばしばある

その他

新型コロナ関連	
ハイトクライム	

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	授業で学べないような普段の口語やスラングを日常生活の中で学べ、実際に使えるようになった。聞き取れるようになった。言葉が出てくるようになった。
学習面での課題	会話が少ないから積極的に会話していく必要があるので、現地の友人と積極的に遊びに行ったり話したりしている。
学習目標	スラスラと会話できるようになること。
そのためにやるべきこと	コミュニケーションをたくさんとる

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	日本人が多すぎる。
余暇の過ごし方	友人と遊ぶ。一人で行く。
嬉しかったこと	特に無し
苦労したこと	日本人が多すぎて日本人以外の友人を作ることが難しかった。

その他

新型コロナ関連	とくになし
ヘイトクライム	特に無し

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	相手が話す中国語をすべて聞き取れるわけではないが、単語を聞き取って大体の意味を理解できるようになった。
学習面での課題	自分が言いたいことをまだうまく伝えられないので、語彙を増やすことを意識している。
学習目標	中検 2 級取ること。
そのためにやるべきこと	単語量を増やすだけでなく、文法の復習にも力を入れる。また、普段同じ単語ばかり使ってしまうので違う言い回しを意識するようにする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	大学で知り合った台湾人の友人はみんな積極的に遊びに誘ってくれるし、私が質問すると快く答えてくれるから。
余暇の過ごし方	普段は宿舍の部屋で過ごすことが多いが、時間に余裕がある日はバスに乗って買い物に出かけたり、公園に散歩に行ったりしている。
嬉しかったこと	宿舍が 1 人部屋だったこと。自分一人の時間が取れないとストレスが溜まるので嬉しかった。
苦労したこと	台湾人の友人はみんな積極的に話しかけてくれるし遊びにも誘ってくれるのでありがたいところもあるが、私がもともとインドアなので、積極的に誘われすぎるのも自分にとっては負担だった。また、台湾は外食文化で宿舍にキッチンがなく、毎日外でご飯を買って食べなくてはならないのが大変だった。

その他

新型コロナ関連	留学中に一度だけ風邪を引いて熱を出した時、陰性だったにもかかわらず 1 週間ほどずっと学校に行けなかったのが個人的には大変だった。一緒に出掛けた友人が急に感染してしまう場合も多く、検査キットを常に用意しておくのがいいと思う。
ヘイトクライム	なし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・静宜大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始後、オンライン留学（日本滞在）と渡航しての留学との混合				
履修コース	主に語学コースを履修（+学部科目を一部履修する場合も含む）				

学習面

授業理解度	何とか理解できている
学習成果	リスニング力の向上が実感でき、現地の友達と問題なく会話が出来るようにまで成長した。
学習面での課題	日本で学習していた中国語の簡体字、発音と台湾の繁体字、発音の区別。
学習目標	中国語検定二級が合格出来るレベルの中国語力を身に付ける。
そのためにやるべきこと	毎日の予習復習に加え、日本から持参した中国語のテキスト学習も行う。現地の友達との交流の際には、分からない単語があっても翻訳を使わず、他の言葉で表現する能力や語彙力を身に付ける。

生活面

友人関係や生活の満足度	やや満足
その理由	語学クラスのクラスメイトがベトナム人一人の他、全員日本人なのでどうしても日本語を話す時間が多くなってしまう。台湾人以外に、他の国の人との関りがもっと欲しかった。クラスによって国籍の差がありすぎると感じている。
余暇の過ごし方	現地で出来た友人と遊びにいたり、台湾各地を旅行。
嬉しかったこと	積極的に現地の友達を誘って遊びに行けている。
苦労したこと	食生活、寮での生活の慣れ。

その他

新型コロナ関連	日本にいた時より身近に感じる。
ハイトクライム	特にありません。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	台湾・銘伝大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時から実際に渡航して留学中				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	買い物するときの会話が以前よりわかるようになった。授業中も自信を持って発言できるようになった。
学習面での課題	台湾人の早い中国語がまだわからないときがある。
学習目標	スピーキングとリスニングスキルを向上させたい。特に成績を 90 以上にしたい。
そのためにやるべきこと	台湾人と喋る時間をより作る。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	日本人以外の友人がたくさんきて、寮に籠もることがなく楽しく過ごせているから。
余暇の過ごし方	友人とご飯を食べに行っている。
嬉しかったこと	台湾人の友人も外国人の友人もたくさんきて嬉しい。
苦労したこと	寮で自分のスペース、時間がないことがしんどかった。

その他

新型コロナ関連	不安は特になし。年越しから急激に周りで感染者が増えた。
ハイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・上海外国語大学				
留学制度	TESSⅡ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始後、オンライン留学（日本滞在）と渡航しての留学との混合				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	読み書きできる単語が増えた。
学習面での課題	今までよりも難易度の高い文章を読解しなければならないため、主体的に勉強をする必要がある。定期的に音読をしたり、作文を書くなどして語学力の向上に努めている。
学習目標	好成績を取得し、現地で一人でも問題なく生活ができるレベルまで語学力を上げる
そのためにやるべきこと	テキストを活用して予習復習を繰り返す。毎日最低 5 人以上の中国人と会話をする。

生活面

友人関係や生活の満足度	満足
その理由	今後も付き合っていきたい友達が出来たため。生活を快適に過ごすことが出来ているため。
余暇の過ごし方	勉強したり、外出して中国の文化に触れたりした。
嬉しかったこと	友達と支え合いながら生活することが出来たこと。
苦労したこと	特になし。

その他

新型コロナ関連	感染が拡大したことが多々あったので、常に気をつけなければならないこと。
ヘイトクライム	特になし。

学習成果レポートⅠ（中間報告） 2022 年度 2 期発

基本情報

留学先大学	中国・天津外国語大学				
留学制度	TESSⅢ	留学期間	半年	学科	中国語
留学形態	留学開始時からオンライン留学（日本滞在）				
履修コース	語学コースのみ				

学習面

授業理解度	問題なく理解できている
学習成果	知っている語彙数が増えた。
学習面での課題	発言することをためらためらってしまう。
学習目標	期末試験で良い成績を取る。
そのためにやるべきこと	授業の予習復習をしっかりとやる。

生活面

友人関係や生活の満足度	不満
その理由	交流がほとんどないため。
余暇の過ごし方	特になし。
嬉しかったこと	特になし。
苦労したこと	特になし。

その他

新型コロナ関連	特になし。
ハイトクライム	特になし。